



要望書を提出し、挨拶する石田議員



# このまちとともに



## 津田山駅の橋上駅舎と自由通路部分に鉄骨の桁のる



津田山駅橋上に組まれた桁

津田山駅の橋上駅舎化の工事は昨年3月着工後、準備工事、杭工事、基礎工事と進み、現在、6月までの予定で鉄骨工事中です。3月末に仮囲いが外されました。

### 今後の取組み

昨年3月の近隣説明会時の工事工程案（目安）から作成

|                   |                              |
|-------------------|------------------------------|
| 2018年7月<br>～19年3月 | 屋根・外装工事、内装・設備工事              |
| ●2019年3月末         | 北口使用開始                       |
| 2019年4月<br>～20年2月 | 既存駅舎撤去、南口階段、エレベーター、内・外装、外構工事 |
| 2020年3月           | 工事完了、検査、施工                   |
| ●2020年3月末         | 南北自由通路利用可、供用開始               |

石田議員は交通バリアフリー新法が施行された2006年に津田山駅にエレベーター設置と駅前広場の整備を質問。以来、2010年に市が発表した「津田山駅はエレベーター付き跨線橋を整備」に対し、橋上駅舎化を何度も質問。2016年6月、橋上駅舎と自由通路の予算の議決まで計12回質問しました。

2008年には、住民有志による「津田山駅と周辺をよくする会」ともに、エレベーター設置、橋上駅舎化等の要望署名を添えてJR東日本横浜支社長及び川崎阿部市長（当時）宛に提出（上写真）、近隣住民の要望も一緒に行政に

届けてきました。

### 市営末長住宅の一角に「保育園ゆいまあむ」オープン

改築された市営末長住宅の敷地の一角に「保育園ゆいまあむ」が新設（写真）、石田議員は5月5日オープンセレモニーに参加。床や階段等に杉を使い、イスやテーブルも重厚感のある木材で。幼児室の一角に子どもたちが大好きなおままごとの小部屋がありました。共産党市議団は、公有地を活用して認可保育園の増設を！と主張し、老朽化した市営住宅の建替え時に生じる空地に認可保育園の整備を提案してきました。



オープンした保育園ゆいまあむ

### 教職員の勤務実態調査過労死ライン54・9%

（文教委員会報告・質疑）

昨年度市教委が行った教職員の勤務実態調査で、市立中学校で学内勤務時間が時間外労働の月80時間超を目安とする「過労死ライン」に相当する週60時間以上の総括教諭・教諭が54・9%に上ることが分かりました。休日出勤は月に1日以上が70・3%。中学においては月に3日以上が75・5%にも。休憩時間をほとんどとれていない78・9%、どちらかというととれていない14・5%。計98・3%にものぼるなど、厳しい勤務実態が明らかになりました。

教員の始業前、終業後の業務内容は授業準備が1位。授業準備に今より時間をかけたいと75・2%が回答

しています。

石田議員は、子どもに向き合う時間の確保、教員の深刻な長時間多忙化の解消には、教員を増やし少人数学級を行うこと、給食費業務の公会計化等が今こそ求められると主張しました。

### 高津・トピックス

◆「高津区交通安全母の会」50周年記念祝賀会（3/29）

昭和43年に子どもたちを悲惨な交通事故から守ろうと県下でいち早く会を結成、交通安全を呼びかけ続けて50年、感謝です。祝賀会に出席しました。

◆「元気な高津をつくる会」の「高津区健康づくりのつどい」（4/1）

区内の健康づくりに取組む様々な機関や団体のみなさんが、毎年健康づくりの多彩な活動を展開し、つどいも年々参加者が増加。多くの方が専門職種の方々に相談されていました。ホールでコーラスや演劇なども行われました。

◆「かすみ堤の久地さくらまつり」（4/1）さくらも笑顔も満開

国が堤防の役割は終わったとして2007年に売却するとして「かすみ堤」を、地元のみなさんが保存を求め議会請願などに取組み、国は2017年2月、防災・減災を図るため、将来にわたり国が所有し河川として保全すると嬉しい決定！地元町会のみなさんの手づくりのお花見に今年も大勢参加されていました。

◆「高津区1日1万歩歩く会」の完歩賞受賞贈呈式（4/13）

発足して53年になる1万歩歩く会、今年も30万歩賞から最高は200万歩賞の受賞。継続は力なり、敬服です。石田議員は、常任委員会のため欠席でしたが、昭和記念公園（3/31）、府中大国魂神社（5/5）に行かれるみなさんを溝ノ口駅でお見送りしました。

# 高津区に待望の5カ所目の特別養護老人ホーム開設と6カ所目の工事始まる

久末市内に高津区で5カ所目の特別養護老人ホーム「新緑の郷」が5月にオープン（写真）。定員122名、シヨートステイ14人の施設です。さらに6カ所目として久末大谷市営住宅跡地への建設工事が本年1月から始まっています。



特別養護老人ホーム「新緑の郷」

にした選考を3月中に行う」と答弁↓しかし、選考不調に終わり再公募へ

▼2015年6月議会―「再公募の結果を踏まえ、久末大谷市営住宅跡地の活用について検討する」との答弁を引きだす。

▼2015年9月議会―1カ所増えても、なお高津区は最下位（当時440床／全市4648床）であり、久末大谷市営住宅跡地への整備を強く要望する。

●2015年10月、民有地の再公募の結果、久末寺谷住宅の隣に社会福祉法人緑成会が整備と決定↓（本年5月「新緑の郷」開所）

## 2016年7月 市有地活用型の整備を図る方針を市が示す！

市は 民有地は用地確保に困難があり、必要な整備数を満たしていないとし、土地購入費が生じない公有地活用型の整備を図る方針を示し、

①久末大谷市営住宅跡地（写真2016年9月撮影）に定員110人、シヨートステイ20人。小規模多機能型居宅介護、地域交流室も設置予定。2018年1月着工、秋頃入居者募集、2019年4月開所の計画を示す。



②四方の嶺市営住宅跡地にも整備すると発表する。

## 特養ホームの整備状況

（2018年5月1日現在）

| 区   | 箇所数 | 入所定員 | 短期入所定員 |
|-----|-----|------|--------|
| 川崎区 | 7   | 555  | 109    |
| 幸 区 | 7   | 775  | 93     |
| 中原区 | 7   | 515  | 73     |
| 高津区 | 5   | 440  | 52     |
| 宮前区 | 9   | 587  | 76     |
| 多摩区 | 10  | 834  | 75     |
| 麻生区 | 10  | 957  | 99     |
| 計   | 55  | 4663 | 577    |

17年10月時点の全市の待機者は3582人、人口100万人以上の13政令市中待機

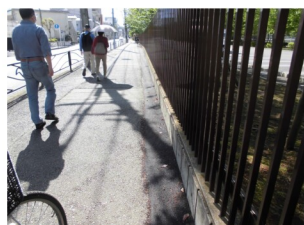
率はワースト1位です。引続き増設に向け取り組みます。

## 地域要望が改善された

▼昨年、溝口3丁目地内の道路舗装を要望した際、要望の一部の409号線に接続する道路の大雨時の冠水については先行検討すると言われましたが、4月、雨水ですが新設、舗装されました。



▼3月に要望した①溝口2丁目地内の暗渠の蓋のがたつき止めの対策、②ゼネラル前の測道（市道の未舗装部分）が4月に改善されました。



▼久地2丁目と接する平瀬川右岸の道路補修の予算は先送りに。傷みが激しい一部分だけ舗装される。



●住民の方々と一緒に、3/27、5/8道路公園センターへ、予算化の確認・継続、新規要望を要請しました。



## 川崎市議会常任委員会

（2018年度 ◎委員長 ○副委員長）

|                                  |                      |
|----------------------------------|----------------------|
| 総務委員会（総務企画局、財政局、経済労働局、臨海部国際戦略本部） | 佐野仁昭<br>斎藤隆司<br>大庭裕子 |
| 文教委員会（市民文化局、こども未来局、教育委員会）        | ◎片柳 進<br>石田和子        |
| 健康福祉委員会（健康福祉局、病院局、消防局）           | 市古映美<br>渡辺 学         |
| まちづくり委員会（まちづくり局、建設緑政局）           | ○宗田裕之<br>石川建二        |
| 環境委員会（環境局、港湾局、上下水道局、交通局）         | ○井口真美<br>勝又光江        |